

# *School of Socio Management*

## ソシオ・マネジメント・スクール

より良い社会づくりを担う経営(ソシオ・マネジメント)にとって  
必須不可欠な事項(姿勢、知識、技能)を、集中講座の後、各自の現場における実践と、  
互いを磨き合う機会を通じて、学び続けるプロセスを提供します。



### 2016年夏季コース

- ❖ 社会の課題解決・理想実現に挑む事業と組織の運営の基礎
- ❖ 小規模多機能自治の担い手の育成・支援と、その基盤づくり
- ❖ 自治体における協働の定義・しくみ・進め方の再構築
- ❖ 企業の社会責任(CSR)への取り組みの進化
- ❖ 助成プログラムの最適化
- ❖ 市民活動支援機関の立て直し

主催：IIHOE [人と組織と地球のための国際研究所]

共催：日本財団 CANPAN プロジェクト

会場：日本財団ビル(東京都港区)

RCS16s

自治体における協働の  
定義・しくみ・進め方の  
再構築

(計2日+改善策の実践)

トピック

- ・協働から総働へ
- ・協働の必要性の再確認
- ・ベスト・プラクティスから学ぶ
- ・協働推進ロードマップの作成

流れ

① 8月19日(金) 10:00-18:00  
講義と地域別作業  
協働推進ロードマップの作成



協働の定義・しくみ・進め方の  
進化に向けた働きかけ



② 11月11日(金) 13:00-16:00  
協働推進取組みの進捗共有

【対象】

自治体行政の協働推進担当管理職・  
中間支援機関の役員  
※同一地域から2名以上のご参加を必須  
とします。

【定員】10自治体

【受講料】1地域2万円  
(+3人目以降は1人5000円追加)  
(税別・第1日の昼の軽食代を含む)

SCM16s

小規模多機能自治の  
担い手の育成・支援と、  
その基盤づくり

(計2日+地域実践)

トピック

- ・小規模多機能自治の事例
- ・小規模多機能自治を進める施策と、しくみ  
づくり
- ・地域の人口構成の予測
- ・行事・会議・組織の棚卸し

流れ

① 8月20日(土) 10:00-16:00  
講義と個人作業・全体共有  
・地域の人口構成の予測  
・行事・会議・組織の棚卸し



各地域で備え・進化の実践



② 11月12日(土) 14:00-17:00  
各地のその後の取組みを、  
「自慢大会」形式で共有

【対象】

地域運営組織・地縁団体・地域づくり  
団体など、地域運営に携わる方

【定員】20名

【受講料】お1人1万1千円(税別)  
(第1日の昼食代を含む)

NPM16s

社会の課題解決・  
理想実現に挑む  
事業と組織の運営の基礎

(計3日+ニーズ調査+組織改善)

トピック

- ・ニーズのアセスメントと発信
- ・ビジネスモデルの開発と試行
- ・理事(会)など経営陣の育成
- ・ベスト・プラクティスから学ぶ(理事会をど  
う育てるか)

流れ

① 8月21日(日) 10:00-20:00  
講義と団体別作業  
ニーズ調査設計とガバナンス改革案



各団体でニーズ調査(アセスメント)



② 10月2日(日) 16:30-19:00  
ニーズアセスメントの結果共有

③ 11月6日(日) 16:30-19:00  
ガバナンス改善について共有

【対象】

社会の課題解決や理想実現に挑む事業の  
運営者  
※各団体2名以上のご参加を必須とします。

【定員】10団体

【受講料】受講料:1団体3万円  
(+3人目以降は1人5000円追加)  
(税別・第1日の昼・夜の軽食代を含む)  
(例:3人参加の場合、3万円+5000円  
(税別))

2015年参加者の声より

Voices from graduates, classes of 2015

RCS16w

自分の自治体の課題だけでなく、何をやる  
べきかを整理することができます。  
なおかつ、実際の施策の実行内容や進捗  
管理にも改善策や有益な情報、アイデア等  
のフィードバックがもらえる非常に実践的な  
研修だと思えます。

協働に関しての核心的部分の理解が進み、  
使命感を持って業務に携わっていきけるよ  
うになります。ぜひ受講をお勧めします。

SCM15s

地域課題の解決や地域経営を考える際は、  
NPO支援志向ではうまくいかないことは明  
白である。地域自活を理解することは、地  
域の暮らしを理解する道筋であると思え  
ば、雲南や他の地域の自活を理解し、従  
来のNPOの活用を含めた戦略を考えるの  
に最適。

小規模多機能自治の全体像が凝縮された  
講座。自分の地域の実情に合わせて個別  
に相談できる、ぜひたくさん内容です。

NPM15s

他の団体さんとともに受講できたことで、  
さまざまな事例と普段知りえない内部まで  
踏み込んで見ることができたのも貴重な経  
験となりました。  
この事例で悩むのはうちだけではないと、  
今後も学び合う仲間ができたようで心強い  
です!

言葉やフレーズとしてわかっていたことが、  
なぜ重要でどこにどう効いてくるか、理屈を  
もって理解できるようになります。次の戦略  
を考えていくポジションのみなさんの受講  
を強くお勧めします。

# スクール 開催要項

Program Overview

## 夏季コース

Summer, 2016

FSC16s

### 市民活動支援機関の 立て直し

(計 2 日+改善策の実践)

トピック

- ・求められる姿勢と技能
- ・地域・社会の未来からの逆算
- ・重点支援対象にとって効果的な支援プログラムの整備
- ・ベスト・プラクティスから学ぶ (地域・団体にどう働きかけるか)

流れ

- ① 8月22日(月) 10:00-20:00  
講義と団体別作業  
重点支援対象の絞り込みと  
支援プログラム
- ↓
- 重点支援対象への働きかけ
- ↓
- ② 11月12日(土) 10:00-13:00  
働きかけの結果共有と学び合い

#### 【対象】

市民活動支援機関の理事・事務局長・マネジャー  
※各団体2名以上のご参加を必須とします。

【定員】10 団体

【受講料】1 団体2万円

(+3人目以降は1人 5000円追加)  
(税別・第1日の昼・夜の軽食代を含む)  
(例: 3人参加の場合、2万円+5000円 (税別))

CSR16s

### 企業の社会責任 (CSR) への 取り組みの進化

(計 3 日+事例調査+改善策実践)

トピック

- ・受動的対応から能動的価値創出へ
- ・人権への取り組みをどう進めるか (欧州の市民は何を求めているか)
- ・ベスト・プラクティスから学ぶ (第三者意見をどう生かすか)

流れ

- ① 8月23日(火) 11:00-20:00  
講義・個人作業と事例調査班構成
- ↓
- 事例調査 (2・3名ずつの班単位)
- ↓
- ② 10月4日(火) 13:30-16:00  
班別事例調査結果発表
- ③ 11月8日(火) 13:30-16:00  
自社の進捗・改善共有

#### 【対象】

企業の CSR 担当マネジャー

【定員】20 名

【受講料】お1人3万5千円 (税別)  
(第1日の昼・夜の軽食代を含む)

OGM16s

### 助成プログラムの 最適化

(計 2 日+改善策の実践)

トピック

- ・目的と期待される効果から、助成プログラムを再構成する
- ・助成先とのコミュニケーション改善

流れ

- ① 8月24日(水) 10:00-18:00  
講義と組織別作業
- ↓
- 次年度以降の助成プログラム  
改善に向けた働きかけ
- ↓
- ② 11月9日(水) 17:00-20:00  
改善の進捗共有

#### 【対象】

助成機関の管理職以上の職員・役員  
※各団体2名以上のご参加を必須とします。

【定員】10 機関

【受講料】1 機関2万円  
(+3人目以降は1人 5000円追加)  
(税別・第1日の昼の軽食代を含む)

FSC16w

市民活動支援とは何か?そのポイントとダイナミズムを思う存分味わうことができる講座です!!  
全回出席すると驚きがあるかも…

中間支援組織の今後について、迷っている方、行き詰まり感を感じている方にオススメです。頭と気持ちの整理ができます。

CSR15s

自社を取り巻く内外の環境を知り、他社事例を直に聞き、自社を、社会を、良くするための勉強ができました。  
あとは実践あるのみ。

CSR 活動の流れや現状を大きな視点で知ることができました。また自社の活動へのアドバイスもいただき、たいへん勉強になりました。セミナーを通して、異業種の方の取り組みも聞けたのがたいへん有意義でした。

OGM16w

組織内で助成プログラムについて考えるきっかけとして貴重な場となりました。より多くの助成財団の方に参加していただき、今後受講する方々も一緒にコミュニティを形成できればと今後に期待しています。

自分たちのワークとインプットのバランスが素晴らしく、かなり自分ゴトとして、学んだ内容が実務に反映できると思います。

川北秀人

IIHOE「人と組織と地球のための国際研究所」代表者兼「ソシオ・マネジメント」編集発行人、ソシオ・マネジメント・スクール プリンシパル

1964年大阪生まれ。87年に京都大学卒業後、(株)リクルートに入社。国際採用・広報・営業支援などを担当し、91年に退職。その後、国際青年交流NGOの代表や国会議員の政策担当秘書などを務め、94年にIIHOE設立。NPOや社会責任志向の企業のマネジメント、市民・事業者・行政などが総力を挙げて地域を守り抜く協働・総働の基盤づくり、企業のみならず、NPOや自治体における社会責任(CSR・NSR・LGSR)への取り組み推進を支援している。

特に2001年以来、環境社会報告書・CSRレポートへの第三者意見執筆は計28社135回、市民との対話(ステークホルダー・ダイアログ)のファシリテートは計29社93回を担当。15年度の第三者意見執筆は9社(アルパイン、大川印刷、カシオ計算機、協和発酵キリン、積水ハウス、損保ジャパン、デンソー、プラザー工業、横浜ゴム)。

また、世界初の環境・社会報告書の読者調査である「環境・社会報告書リサーチ」(緑のgoo主催)でも、2001年の調査開始以来、企画・設計・分析を手がけ、緑のgooでの月刊連載コラム「環境・社会コミュニケーションの考え方・進め方」は17年に及んだ。さらに、自治体の社会責任(LGSR)についても、世界初の「自治体における「社会責任」への取り組み調査」を2013年に実施・発行するなど、精力的な働きかけを行っている。

会場について

日本財団ビル2階会議室 東京都港区赤坂1丁目2番2号

◎東京メトロ

銀座線「虎ノ門駅」3番出口より徒歩5分

南北線・銀座線「溜池山王駅」9番出口より徒歩5分

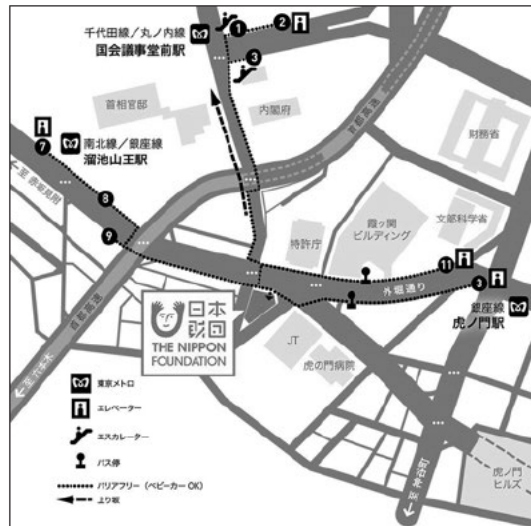
丸ノ内線・千代田線「国会議事堂前駅」3番出口より徒歩5分

※バリアフリールートについては下記サイトをご参照ください。

<http://www.nippon-foundation.or.jp/about/access/>

◎JR 東京駅から

東京メトロ 丸の内線に乗換え→「国会議事堂前駅」(駅間所要時間7分)



参加要件・受講料について

- ・事前課題を提出いただくことが参加の要件となります。事前課題の詳細については、お申込みいただいた方に別途ご連絡申し上げます。
- ・要項に記載されている日程(①のほか、②および③の日程)について、どうしても参加できない日がある場合は、同組織から代理の方に参加いただくことは可能です。
- ・複数コースへの参加も可能です。参加対象に合致しないと考えられる場合は、事務局より参加要件について確認させていただく場合があります。
- ・受講料には旅費は含まれておりません。宿泊が必要な場合は、ご自身での手配をお願いいたします。
- ・受講料(および軽食代)は、原則として事前にお振込みをお願いいたします。なお、お振込み後は、その理由のいかんを問わず、返金いたしません。
- ・運営補助割引については、本スクールの運営補助をさせていただける場合、先着3.4名限定で運営補助割引(受講料3000円引き)を適用します。詳細は希望者にご連絡しますので、希望者は申込書の備考欄にご記入ください。

お申込みについて

申込み期限 2016年8月12日(金)

※定員に達次第締め切りますので、お早目にお申込みください。

下記の書式にご記入の上、FAXでお送りください。メールやWEBでの申込みも可能です。

FAX: 03-6280-5945 メール: office.iihoe@gmail.com WEB申込み: <https://goo.gl/QJ6Waf>



ご所属組織体名	請求書・領収書お宛名(左記と異なる場合)
連絡先電話番号(および当日連絡がつく電話番号)	連絡先メールアドレス
お支払いについて *事前に請求書をお送りしますので、当日までにお振込みをお願いします。下欄に請求書送付先をご記入ください。また、請求書記載内容にご希望がございましたら備考欄にてお知らせください。 請求書送付先住所	
(備考)	

参加者名/参加プログラム ※参加者ごとに申し込むプログラムの欄に○をつけてください

参加プログラム	RCS16s: 協働	SCM16s: 小規模多機能自治	NPM16s: 事業と組織	FSC16s: 市民活動支援機関	CSR16s: CSR	OGM16s: 助成プログラム
受講料(税別)	1地域2万円 +3人目以降1人5千円	1人1万1千円	1団体3万円 +3人目以降1人5千円	1団体2万円 +3人目以降1人5千円	1人3万5千円	1機関2万円 +3人目以降1人5千円
■参加者1 名前: 役職:						
■参加者2 名前: 役職:						
■参加者3 名前: 役職:						

問い合わせ先: office.iihoe@gmail.com TEL: 03-6280-5944

受講料(税別)計 \_\_\_\_\_ 円

FSC®森林認証紙、ノンVOCインキ(石油系溶剤0%)など印刷資材と製造工程が環境に配慮されているグリーンプリンティング認定工場で製造されています。

